

12月9日(土) 「World Cafe ～世界の茶の間～」を開催しました

今回はスリランカ出身のサチニさんとナイジェリア出身のダビッドさんを講師としてお招きし、やさしい英語での文化紹介を通して参加者と交流しました。

サチニさんが着ているのはスリランカの伝統的な衣装・サリーです。1枚の大きな布を体に巻いて美しいドレスに仕上げています。とってお似合いです！また、スリランカの公用語のひとつであるシンハラ語で参加者の名前を書いてくれました。他の国の言語で書かれた自分の名前を見る機会はなかなかないので、参加者も大いに盛り上がりました。

ダビッドさんへの質問では、ナイジェリアのお料理について話がはずみました。話を聞くと食べてみたくなるのが人の性というものです。ダビッドさんはお料理も得意ということで、ご自分で作ったJollof rice（ジョロフライス：西アフリカの有名料理）の写真を見せてくれましたよ。

サチニさん、ダビッドさん、楽しい貴重な時間をありがとうございました！

